

証券会社別の債券購入実績の報告について

取引証券会社については、半期毎に入替の必要性の検証を行うこととしている。よって、四半期毎の証券会社別の債券購入実績の報告を行う。

1. 本財団は、債券の購入にあたり、個別債券毎に複数の証券会社へ条件の提示を求め、最良の条件を提示した証券会社から購入している。
平成24年4月から12月末までにおいては、証券会社7社から739億円の債券を購入した。
2. 証券会社別の購入金額は1社当たり40億円～277億円、1社当たり比率は5.4%～37.5%となった。
1社当たりの購入金額分布は下表のとおり。

＜購入金額別の証券会社分布＞

1社当たりの購入金額	証券会社数
210億円以上	1
150億円以上 210億円未満	0
90億円以上 150億円未満	2
30億円以上 90億円未満	4
30億円未満	0

3. 取引証券会社について

平成25年1月4日付でみずほ証券とみずほインベスターズ証券が合併して「みずほ証券」となり、本財団の取引証券会社は7社から6社となった。

現行6社は財務大臣から国債市場特別参加者に指定されていることから国債の取得には問題はないこと、また、現行6社が債券市場で占める格付け制限あり債券の引受シェアは88%であるために当該債券の売却引受方にも問題はないことから、現行6社との取引を継続する。

以上